

代表からのご挨拶

サンライズ・メイト・バート株式会社
代表取締役 井上 明美



いつも皆様方には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年の冬将軍はなかなか手ごわいようですが、お体の調子はいかがでしょう。天皇陛下におかれましては、在位30年を節目として譲位を希望されておられるとの報道がありました。陛下のお言葉に「我

が国における多くの喜びの時、また悲しみの時を、人々と共に過してきました」「全身全霊をもって象徴の務めを果たしていく」とのお言葉を聞いた時になんと尊い言葉だろうと感銘を受けましたのは私だけではないと思います。

日本国民として、いつまでも陛下のお健やかなお姿を拝謁したいと願ってやみません。

ご家族健康で新年を迎えられますようにお祈り申し上げます。

サンライズの物語

声を合わせて「ありがとうねえ」が合言葉のご夫妻
素敵なご家族へ感謝の物語

その方は認知症に罹患しており娘さんと奥様の3人暮らしというご家族でした。最初は娘さんからの相談と介護保険更新時の代理申請という関りでした。

今年に入ってお父様が癌だと診断されたとの連絡がありました。訪問してみると右大腿に癌が転移していると痛そうに足を引いていたのでした。抗癌剤の投与の為、入院となり在宅で最期を過すと決め退院致しました。

退院時はポータブルへの移乗も可能だったのも束の間、すぐにベット上の生活となってしまったのでした。ヘルパーが訪問すると何時も奥様と声を合わせて「ありがとうねえ」が合言葉、ご夫妻で冗談を言ったりと、とても素敵なご夫妻でした。

自宅での最期の時のご本人の発した言葉は、奥様の名前だったとの事。最後までご家族を思って止まない気持ち・・・お悔やみに訪問した時にご家族様に「お父様は何時もご家族の傍に居ますよ。私達に見えないだけですよ」と言うのが精一杯でした。娘さんからも「これからも私達と関っていて下さいね」との言葉に胸が詰りました。

素敵なご家族様との出会いに感謝しております。



介護に役立つ書籍紹介

介護現場ですぐに役立つ! タイプ別対応でよくわかる 認知症ケア

著者：熊谷頼佳

認知症のタイプと特徴を詳しく解説しています。介護職の方に向けて、認知症の種類や特徴、タイプごとに見られる症状などの基礎知識から、徘徊や暴言といったBPSD（周辺症状）への対応を詳しく解説。事例も豊富に取り上げ、介護職と認知症患者の視点の違いがわかるマンガを掲載し、適切な対応の仕方を紹介しています。



NEWS 今月のニュース

足が不自由でも自力で乗り降り／車いす型ロボット「RODEM」発売

ロボット開発企業のテムザックは11月20日、車いす型ロボット「RODEM」（ロデム）の販売受付を始めた。前方から腰を下ろす車いすとは違い、後ろから馬にまたがるように乗る。他の人の助けを借りず、体の向きを変えずにベッドやトイレなどへスムーズに乗り降りできるという。98万円（非課税、送料別）。配送時期は5月末ごろを予定している。

まるで“おんぶ”されるかのように前傾姿勢で乗るのが特徴。足が不自由な人でも、左右に付いた手すりを握り、ベッドなどから腕の

力だけで乗り移れる。乗ると座席が持ち上がり、歩行者と視線の高さを合わせられる。

4輪駆動で、狭い場所でも旋回がしやすいよう工夫した。手元のハンドルだけでなく、スマートフォンアプリ（Android版のみ、iOSは順次対応予定）を使った遠隔操作も可能。乗るときにスマホ操作でベッドの傍まで呼び寄せられる。

高本陽一社長は「受付ロボットのようなものではなく、人間ができないことをできるロボットを追求してきた」と話す。

将来は、RODEMを小型モビリティのような位置付けとし、自転車のように街中でシェアする構想もあるという。

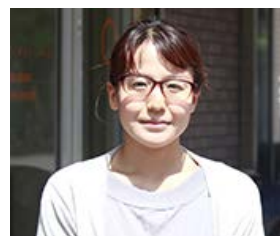
「（足が不自由な人、健常者を問わず）誰でも乗れるユニバーサルな乗り物を提供したい」（高本社長）



< 産経ニュース 2017年11月20日（月） >

スタッフ紹介

若旅 杏奈
（事務員／ヘルパー2級）



仕事に臨む姿勢がとても謙虚で女性らしい方ですが、実は芯の強い一面を持ち合わせています。いつも前向きで分からない事は「教えて下さい」と言う…私の大好きな言葉です。

若旅さんに出会うことができて心より感謝…感謝…頼りになる存在です。

事務として昨年11月に入社しました。以前デイサービスで介護スタッフとして働いていたこともあります。かなりやんちゃな男児とおてんばな女の子の子育て奮闘中です。明るくとても優しいスタッフの皆さんばかりで、アットホームな職場に入社できて良かったなと感じております。至らない部分もありますが、どうぞよろしくお願い致します。

広報誌「ライジング・サン」のバックナンバーは、弊社ホームページでもご覧いただけます。

ぜひお立ち寄り下さいませ。 <http://www.samaba.jp/back-number/>